

第 29 回環境化学討論会の開催に関するお知らせ

－新型コロナウイルス感染症の影響による討論会の開催について－

2020 年 12 月 18 日

学会員の皆様へ

時下、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げますとともに、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2020 年 6 月に開催を予定していた第 29 回環境化学討論会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大に伴い、苦渋の決断の末、開催延期とさせて頂きました。現時点でも残念ながら、その終息の見通しは立っていないのが現状です。しかしながら、環境化学討論会は本学会の最も重要な学術活動の一つであることに加え、学会創立時より毎年開催されてきた経緯からも、2 年連続での開催延期や中止は可能な限り回避したく、このたび、第 29 回環境化学討論会を改めて下記の日程等で開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

記

1. 日時 2021 年 6 月 1 日（火）～6 月 4 日（金）
2. 場所 千里ライフサイエンスセンター
3. 住所 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2
4. 運営方式 ハイブリッド方式（3 密を可能な限り回避した会場参加型と Web 参加型を参加申込時に選択していただきます。）

ただし、このような新型コロナウイルス感染状況を鑑み、第 29 回環境化学討論会の会場内では、大阪府感染防止ガイドラインに則り、徹底した COVID-19 感染対策を十分に講じた上で、円滑な討論会の運営を実施する予定です。加えて、COVID-19 が現時点より好転した場合は会場参加方式、さらに悪化した場合は完全 Web 方式での開催についても視野に入れ、臨機応変に対応しながら、準備を進めて参ります。

今回の討論会開催が会員の皆様にとって、非常に有意義な学術交流の場となりますことを祈念するとともに、会員の皆様の積極的なご参加を期待しています。なお、今後の討論会運営の変更等については、討論会ホームページ上で、随時、更新する予定にしておりますので、皆様におかれましては、ご確認の程、宜しく申し上げます。

以上、皆様のご理解ご協力の程、宜しく申し上げます。

学会長	鈴木 規之
業務執行理事	中島 大介
大会委員長	太田 壮一
実行委員長	中尾 晃幸

新型コロナウイルス感染症による感染防止対策について

<学会会場での感染防止対策について>

新型コロナウイルス感染症による感染防止対策は、以下の内容について徹底して実施しますので、皆様方のご理解ご協力をお願い致します。

- ・各会場の入場制限を実施（各会場の収容人数の 50%）

各会場の制限人数は以下の通りです（各会場の収容人数の 50%）。

A 会場（210 名／収容人数 420 名）、B 会場（100 名／収容人数 200 名）、
C 会場（75 名／収容人数 150 名）、D 会場（50 名／収容人数 100 名）、
E 会場（60 名／収容人数 120 名）

なお、COVID-19 の感染状況が現時点よりも好転し会場参加方式で開催する場合でも、会場内の入場制限を上記と同様に実施します。

- ・演者及び参加者の質疑応答時も含めたマスク着用の推奨
- ・こまめな手洗い、手指消毒等についてポスター掲示
- ・受付、各会場の出入口に消毒液の設置
- ・演台、座長席に飛沫防止シートの設置
- ・演者及び質疑・応答マイクのアアルコール消毒
- ・会場内での飲食禁止（ランチョンセミナーを除く）
- ・厚生労働省「COCOA」（新型コロナウイルス接触確認アプリ）の活用の推奨

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

- ・大阪コロナ追跡システムの活用の推奨（討論会会場に設置）

不特定多数の人が集まる施設やイベントを対象に QR コードを活用し、感染者との接触の可能性がある利用者にメールで注意喚起を行い、行動変容を促すとともに、クラスターの発生のおそれを早期に感知することで、感染拡大を防ぐ仕組みです。

開催期間中に会場外の飲食店を御利用する場合は、大阪コロナ追跡システムを導入している店舗（同様な QR コードを設置；該店舗は、感染予防推進協力店舗のため）のご利用を強く推奨致します。

http://www.pref.osaka.lg.jp/smart_somu/osaka_covid19/index.html

- ・非接触型体温モニタリング装置の設置等

<学会会場への入場制限について>

1. 会場への入場は安全面を考慮し、原則、事前登録を必須といたします。（学会当日、会場での当日参加登録はございません。）
2. 会場入場時に体温測定を行い、37.5℃以上の発熱のある方は入場をお断りさせていただきます。また、以下の場合、本討論会への参加をお控えください。
 - ・発熱・咳・咽頭痛がある場合
 - ・過去 14 日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
 - ・新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
 - ・過去 14 日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合

第 29 回環境化学討論会のお知らせ

主催 一般社団法人 日本環境化学会
後援 大阪府, 兵庫県, 摂南大学 (予定)
協力 RSC (英国王立化学会), SETAC Japan (予定)
会期 2021年6月1日(火)~6月4日(金)
会場 千里ライフサイエンスセンター (〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2)
<http://www.senrilc.co.jp/>

アクセス情報 地下鉄御堂筋線 千里中央行終点「千里中央」駅下車 (北出口すぐ)
大阪モノレール 門真市行「千里中央」駅下車 (徒歩約5分)
<http://www.senrilc.co.jp/access/index.html>

連絡先 一般社団法人日本環境化学会事務局
〒305-0074 茨城県つくば市高野台 3-18-3 小川ビル 3F
TEL: 029-886-3185 FAX: 029-886-3186
e-mail: touron@j-ec.or.jp

申込方法 講演および参加申込に関しては、一昨年同様、登録システムを利用します。
COVID-19 による感染防止のため、原則、登録システムによる申込のみとし、
会場での当日参加の受付は致しません。参加申込登録サイトは3月15日(月)
にオープン予定です。詳細は学会ホームページに掲載します。

申込期限 1) 講演申込 2021年4月5日(月) (予定)
2) 講演要旨原稿提出 2021年5月7日(金) (予定)
3) 早期参加申込 2021年4月19日(月) (予定)
4) 早期参加振込 2021年4月26日(月) (予定)
講演申込時には、講演タイトルと200字程度の発表概要を提出して頂く予定
です。なお、Web参加型で口頭あるいはポスター発表する場合も同様に、講
演申込と講演要旨原稿の提出が必要となります。詳細については、後日、学
会ホームページ等でお知らせします。

参加費 参加費は以下の通りです(会員の討論会参加費は不課税、非会員は課税対象
です。)。会場参加型とWeb参加型の討論会参加費は同料金です。

		早期申込 (4月19日申込分まで)	通常申込 (4月20日~5月24日)
		討論会参加費	討論会参加費
会員	一般	¥8,000	¥10,000
	学生	¥0	¥0
非会員	一般	¥16,000	¥18,000
	学生	¥5,000	¥5,000

学生参加者について：

昨年と同様に、今回も学生会員の参加費を無料とし、非会員学生の参加費を当学生会員の年会費と同額の 5,000 円にいたしました。学生の皆さまには是非、日本環境化学会へご入会のうえ学会員として参加していただきたいと考えております。そこで、学生の方の入会手続きの利便性に配慮し、入会手続きを参加登録と同時に行えるようにしております。従って、登録画面で入会承諾後、年会費をオンライン決済または郵便払込票（1 週間以内）でご入金ください。2020 年度末の登録サイトオープン（3 月）時にお申し込みいただいた場合でも、2021 年度会費として受付致します。

発表形式	口頭発表及びポスター発表で行います。なお、Web 参加型を選択いただいた参加者の発表方法については、現在、検討中です。後日、学会ホームページ等でお知らせ致します。
内 容	大気、水質、土壌、生物、廃棄物、食品、生活用品、非意図的生成物（環境・食品・生体）などの分野から、動態、分析、反応、物性、処理、情報、観測、防災、衛生、毒性、保健などの観点に立って、化学物質による汚染や環境の計測・保全・改善ならびにその健康影響評価や予防対策などに関連する研究発表を対象とします。
発表時間	一般口頭発表は演題 1 題あたり、討議時間を含めて 15 分を予定しています。Web 参加型を選択いただいた参加者の発表方法についても、現在、検討中です。詳細については、後日、学会ホームページ等でお知らせ致します。
要旨提出	登録システムへのアップロードをお願い致します。講演要旨作成要領の詳細については、後日、学会ホームページ等でお知らせ致します。
交 流 会	COVID-19 による感染防止のため、開催を中止します。
託児施設	利用を希望する場合は <u>3 月 31 日までに</u> 学会事務局に直接ご連絡ください。

第 29 回環境化学討論会実行委員会（敬称略）

大会委員長： 太田壮一

実行委員長： 中尾晃幸

実行副委員長： 高菅卓三，中野 武，藤峰慶徳

顧 問： 柴田康行，宮田秀明，森田昌敏

実 行 委 員： 乾 秀之，岩田直樹，岩元寛司，上野大介，大橋 眞，奥田昌弘，柿田直樹，角谷秀樹，神山泰彦，神田広興，木村千尋，国末達也，国見祐治，小島謙太郎，先山孝則，高木総吉，高木陽子，高桑裕史，谷口恵子，丹野恵一，東條俊樹，徳村雅弘，豊田邦孝，中田晴彦，中原世志樹，永吉晴奈，野見山 桂，羽賀雄紀，早川健一，早川昌子，原田修一，伴野有彩，東島正哉，平井康宏，藤森 崇，ブラーツ初枝，牧 重明，松村千里，水川葉月，三宅祐一，宮崎 徹，ミランダ和美，矢吹芳教，杠 智博，渡辺信久

（五十音順，2020 年 12 月現在）